常盤クラブ軟式野球スポーツ少年団ルーキーチーム（3年生以下）は、3月26日と27日に、滋賀県多賀町で行われる「多賀グリーンカップ争奪第12回学童軟式野球3年生大会」に総社市から初めて岡山県代表として出場することとなりました。昨年12月に行われた岡山県ルーキー野球選手権大会において地区予選を突破し、県大会で初優勝を果たしたことによるものです。

この大会は多賀少年野球クラブが主催する大会で、全国から北海道の選抜チームや大阪府の強豪チームなど、総勢32チームが出場します。大会では、いつもと違う雰囲気を体験し、自分の可能性を広げるきっかけを見つけ、大きく成長してくれればと思っています。

健闘を誓う常盤クラブ軟式野球スポーツ少年団のメンバー

かつて、多賀少年野球クラブには、侍ジャパン（日本代表）の一員でもあった東北楽天ゴールデンイーグルスの則本投手が所属していました。総社市からも未来の日本代表が……。

少年たちのますますの活躍を期待しています。

（常盤クラブ軟式野球スポーツ少年団育成会長）

● 市図書館がリニューアルしました。

一番大きく変わったのは二階です。暗くて冷たい感じだった部屋が、重いカーテンを外し、陽の光あふれる明るいフロアに生まれ変わりました。ここは「こども室」。広いスペースに絵本もゆったりと並べられています。奥の「えほんのもり」では、お父さんがマットの上で読み聞かせをしています。子どもの声も聞こえます。ここは子どもが主人公。少しの声なら「静かに」と注意しなくていいのです。

オープン当日は読み聞かせが行われた

エレベーターも設置され、ベビーカーや車椅子の人も安心です。

一階もすっきりしました。「雑誌コーナー」と「読書室」もすてきです。白い木枠と透明のガラス戸が開放的でやわらかい空気をつくっています。主婦がテーブルに雑誌を広げて読んでいます。読書室で勉強する人も増えるでしょう。

館内のあちこちに「皆さんに楽しく読書をしてほしい」という願いが込められています。どうぞ新しい図書館に来てみてください。

（おはなしを語る会）

「そうじゃ消防署カレー」、「そうじゃセロリのミネストローネ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1　平成26年度に次ぎ、過去2番目の規模の編成となった平成28年度当初予算。名付けて、「●●●●●●●・●●●●●●●●予算」

【応募方法】　はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」を2個、「そうじゃセロリのミネストローネ」1個をセットで贈ります。

【応募期限】　5月2日(月)

【2月号の答え】　全国屈指の福祉文化先駆都市

【2月号の当選者】　明石貴子さん（下原）、三宅妙子さん（久代）

［応募総数32件］

【応募先】　〒719-1192　中央一丁目1番1号　総社市役所市政情報課　✉ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数（平成28年3月1日現在）

人口　67,992人（前月比＋17人）
（うち外国人登録820人　前月比－2人）
男　33,047人（前月比＋35人）
女　34,945人（前月比－18人）
世帯数　26,082世帯（前月比＋28世帯）

市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。

このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

1 郷土を大切に
　美しい環境を まもりましょう。
1 生涯学び
　明るい家庭を きずきましょう。
1 たがいに助け合い
　あたたかいまちを つくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花／れんげ　◎市の木／もみじ　◎市の鳥／タンチョウ

子どもを育てやすいまちづくり

子育て王国そうじゃのこれから

4月から変更！

市では子育て王国そうじゃを掲げ、さまざまな子育て支援施策を行ってきました。4月から新たな取り組みをスタートさせ、さらに子育てがしやすいまちづくりを進めます。

問い合わせ　こども夢づくり課（☎㉒8265）

1. 幼稚園の預かり保育を拡充します

■預かり保育実施園
（緑字が拡充した幼稚園）

総社幼稚園、井尻野幼稚園、総社北幼稚園、常盤幼稚園、山手幼稚園、
総社南幼稚園、服部幼稚園、久代幼稚園

※最長で18時までお預かりします
※保護者が就労している場合などは、3歳児もお預かりします
※就園指定園で預かり保育を実施していない場合でも保護者が就労していれば、園区外の預かり保育実施園に通い、預かり保育を利用できます
※通常保育とは別に、預かり・延長の料金・おやつ代などの実費が必要になります
※保護者の就労状況や希望により、月単位の利用や一日単位での利用ができます

2. 事業所内保育事業、小規模保育事業を開始します

待機児童の解消を目的に、事業所内保育事業、小規模保育事業を実施する事業所を、計4か所認定しました。これらの施設では、0～2歳児を預かります。卒園後は、連携保育所（園）などへの就園を予定しています。

事業所内保育事業

企業などが、従業員の子どものほか、地域において保育を必要とする子どもに保育を提供する事業

・セレーノほのぼの保育園
　住所　久代5127（セレーノ総社内）
　問い合わせ　（☎㊻0700）
・いずみ保育園
　住所　小寺995－1（泉リハビリセンター内）
　問い合わせ　（☎㊹5000）

小規模保育事業

定員6人以上19人以下の少人数で行われる保育事業

・スマイル乳児園
　住所　門田1214
　問い合わせ　（☎㉒1110）
・さくら保育園
　住所　中央六丁目8－109
　問い合わせ　（☎㊸9739）

3. 多子世帯の第3子以降の保育料が無料になります

国の制度改正により、年収360万円未満の世帯で、幼稚園や保育所（園）などを利用している子どもが、世帯で扶養されている子どもの年長者から数えて第3子以降の場合、保育料が無償化される予定です。そのほかにも、この制度に該当しない世帯を対象とした軽減措置も一部拡大を予定しています。詳細が決まり次第、広報紙や市ホームページなどでお知らせします。

4. 育休退園の制度を廃止します

『広報そうじゃ』2月号でもお知らせしましたが、保育所（園）や認定こども園を利用している保護者が4月以降に育児休業を取得した際でも、児童は引き続き在籍することができます。

対象は、国の制度の育児休業を取得した場合に限られます。

5. 認可保育所を新設します

民間認可保育所を新たに設置する計画をしています。設置・運営する事業者を募集します。

開所時期　平成29年4月1日から平成30年4月1日までに開所
募集期限　4月15日(金)
詳しくは市ホームページをご覧ください。